

(様式1)

令和5年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 014	提案機関名 湘南農業協同組合
要望問題名 葉ニンニクの経済性指標作成について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 <p>当JA管内では有害鳥獣による被害が多く発生しており、有害鳥獣対策作物の有望品目として、葉ニンニクを導入し、作付け拡大を続けてきた。その結果、令和4年現在、栽培農家8戸、面積約30aに拡大した。作型としては8月下旬播種の11月下旬～12月中旬収穫の露地栽培から9月上旬～10月中旬播種の12月中旬～2月下旬収穫のトンネル栽培で栽培されている。</p> <p>また、市場出荷の他、JA大型直売所で販売しており知名度も徐々に上昇しており、他の生産者からも有害鳥獣対策作物の有望品目として注目されている。そのため、今後も、他の品目から葉ニンニク栽培を希望する生産者が増え、栽培面積の増大が想定される。</p> <p>今後、栽培希望者に対して、導入のための指標が必要となる。そこで、葉ニンニク栽培の経済性指標の作成について検討願いたい。</p>	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	農業技術センター	担当部所	企画経営部
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 作物別・作型別経済性標準指標の改訂			
対応の内容等 <p>葉ニンニクについては、県内各地で栽培が増えているものの現時点では栽培面積が少なく、本県での標準的な経営収支及び作業時間を掲載する経済性指標の作成は困難です。しかし、過去に生産技術部において栽培試験を行っており、収量や投入資材についてはデータの蓄積がありますので、上記試験研究課題の中で経済性の評価を実施します。</p>			
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			